

美瑛富士・携帯トイレブース等点検パトロール実施報告書

(2020年版)

実施年月日	2020.8.16	団体名/所属先	山のトイレを考える会
参加人数	3人	報告者	杉下 圭史

NO	点検項目	結果と措置内容
1	携帯トイレブース本体 (破損は無い、固定ロープの緩み等)	ブース本体の破損なし。 固定ロープは緩みあり。原因は鉄ピンの打ち込み不足。できる限りの打ち込みを試みたが、技術と道具の不十分により、不安定なまま。土壌が柔らかいため、コンクリート基礎かさらに長い鉄ピンを打ち込む等、本格的な対策が必要と思われる。
2	携帯トイレブース内 (汚れていないか、便座の汚損はないか等)	汚損なし。
	ブース利用カウンター値	カウンター数値：1235
3	小屋周辺のティッシュや汚物の散乱状況 (ティッシュや汚物の回収数の確認、その他のゴミ散乱状況確認、回収)	ティッシュ回収数：0 汚物の回収数：0 ゴミの回収数：2
4	小屋内外 (損傷した箇所はないか等)	内外とも特に損傷なし。 ただし、固定ロープは緩みあり。
5	小屋内 (清掃はされているか、放置したゴミはないか、小さなゴミは回収したか等)	清掃は行き届いており、放置ゴミもなし。 きれいに利用されている。 装備品も整頓されている。
6	回収ボックス (白金観光センター隣のトイレ横) *鍵番号は530 (ゴミゼロ)	施錠はされていたか： 施錠されていた ゴミはなかったか： なし 携帯トイレの数：見える数15×4段=約60個

感想・特記事項

- ・当日の天候は朝のうち雨で、終日曇天。時々陽が差す程度。6:00現在、美瑛富士登山口駐車場に車は5台。1台は小屋泊。1台は沢行。他はオプタテシケ山ピストン。
- ・小屋内もテン場もゴミがほとんど無い様子から、登山者のマナー向上を実感した。新型コロナによる登山者減少や生活スタイルの変化も影響しているのかも知れない。
- ・凌雲閣、白銀荘、十勝岳防災シェルターに挨拶とトイレマップの補充。白金観光センターも含めて回収ボックスの点検を実施。白金温泉のボックスには新しい表示シートを貼付した。
- ・山のトイレを考える会の のぼり掲出のためのポールを常備したい。(のぼりはあった)
- ・下山時、駐車場にて東川管理官事務所発注業者による携帯トイレブース利用状況アンケートが行われていた。

参加者名 (※はリーダー)

※杉下 圭史、 磯部 吉克、 手嶋 真智子

●実施後、速やかに写真を添付し、メール(hokkaido@yamatoilet.jp)にて報告のこと